

令和元年度第2回 ICT 技術等を活用した水田農業大規模化セミナー 開催要領

1 目 的

相双地域の水田農業は、東日本大震災及び原子力災害の影響により担い手が不足している状況であり、今後の地域農業の維持・発展には限られた担い手への農地集積と経営規模拡大に対応した作業の省力化や生産コストの削減及び高収益化が喫緊の課題である。

このため、これまでに実証した ICT の活用を含む省力的な栽培技術及び大豆・麦などを組み合わせた作期の拡大や労働の平準化など、労働生産性を高める技術の普及拡大を図り、相双地域の復興を担う力強い経営体を育成することを目的に本セミナーを開催する。

2 主 催

福島県相双農林事務所

3 日 時

令和元年12月13日（金） 13：30～15：30
（受付時間 13：00から）

4 場 所

福島県環境創造センター環境放射線センター大会議室
（住所）南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-169
（電話）0244-32-0800

5 内 容

（1）報 告

内 容：相双地域の規模拡大に向けた現状と課題について
説明者：福島県相双農林事務所農業振興普及部

（2）講 演

演 題：大規模経営のヒント～大区画田でのほ場（土）づくり～
講 師：山形大学農学部 教授 藤井弘志 氏

（3）事例紹介

内 容：大規模農業経営の工夫
講 師：農事組合法人 U.M.A.S.I. 代表理事 大友久敏 氏

6 参集範囲

農業者、市町村、農業協同組合、農業委員会、土地改良区、県等

7 問い合わせ先

相双農林事務所農業振興普及部 担当 藤家
（電 話）0244-26-1149
（電子メール）fujie_ryousuke_01@pref.fukushima.lg.jp